



## KDDI、「au Cloud」サービスに Cleversafe のオブジェクトストレージを採用

2014年4月1日シカゴ発 –オブジェクトストレージベンダーの [Cleversafe Inc.](http://Cleversafe.com) は本日、KDDI が同社の「au Cloud」サービスに Cleversafe のストレージを採用したことを発表しました。KDDI の「au Cloud」は、マルチペタバイト規模のストレージ容量を有し、1,000 万人の携帯電話利用者に対して、簡単な操作でスマートフォンのデータの保存を可能にするサービスです。



2012 上半期に開始した会員制の「au Cloud」サービスは、KDDI の利用者に高度な安全性と信頼性を持ったストレージを提供するサービスです。KDDI は、継続的なデータ可用性の提供を実現する為、ハードウェアやソフトウェア障害が生じた際にも性能を低下させることなくサービスの継続が可能なストレージシステムを求めておりました。

近年のサービスの利用者数の増加に加えて、利用者の作り出すコンテンツも多様化している事から、KDDI はストレージ需要の増加に応じて容易に拡張できるシステムが必要でした。KDDI は Cleversafe の特許である「Information Dispersal (情報分散) technology」を採用することにより、優れた経済性を実現すると共に、これらの必要性を解決することができました。

KDDI のクラウドサービス企画開発部長である藤井彰人氏は、次のように述べています。「Cleversafe の技術と導入実績を詳しく調べた結果、同社の提供するソリューションなら信頼性、可用性、コスト効率に関する厳しい要件を満たせると確信出来ました。我々は既存のストレージベンダー各社の様々なソリューションについて評価を行いました。最終的に Cleversafe のテクノロジーが最も当社ニーズに合っていると判断しました。導入後、Cleversafe の技術と顧客サービスレベルは、常に当社の期待を上回っています。」

また、Cleversafe の社長兼最高経営責任者(CEO)であるジョン・モリス(John Morris)氏は「当社のストレージ技術が KDDI の『au Cloud』サービスに採用されたことを大変誇りに思います。日本の通信事業者の最大手である KDDI は、パフォーマンスと優れた経済性について非常に高い基準を設定しております。今回、KDDI に採用されたことで、オブジェクトストレージ業

界における当社のリーダーシップはさらに強固なものとなりました。」と言及しており、今回のKDDIの選択に大きな敬意を示しています。

### **Cleversafe Inc.について**

Cleversafeは、マルチペタバイトを超えるビッグデータのストレージにおいて発生する諸問題を解決する革新的な技術を開発しました。この技術により、企業のストレージに係るコストを80%以上の削減し、より安全で信頼性の高いグローバルなアクセスとコラボレーションを可能にします。民間で世界最大のデータを扱っている企業もCleversafeのストレージサービスを導入しております。Cleversafe社及びその提供するソリューションに関する詳細は、[www.cleversafe.com](http://www.cleversafe.com)をご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

エデルマン・ジャパン株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー7F

担当: 樽松翔・中田清光

TEL: 03-6858-7715

FAX: 03-6858-7712

E-mail: [sho.kurematsu@edelman.com](mailto:sho.kurematsu@edelman.com)